

2015.10.1 No.35

Osaka Shin-Ai Megumikai

大阪信愛女学院短期大学同窓会 〒536-8585 大阪市城東区古市2-7-30 TEL 06-6939-4391



城東学舎



チャペルの回廊



鶴見学舎

2015
総会&楓祭

日時：11月1日（日）
場所：大阪信愛女学院短期大学城東学舎
時間：午前10時～午後3時

手作りクッキーの
販売あります!!
(302教室にて)



ご挨拶

めぐみ会 顧問 短期大学学長 高坂 祐夫

暑い日が続きますが、皆様にはお変わりなくお過ごしでしょうかお伺い致します。本年より新会長様のもとに本会が運営されます。新会長、新役員をお引き受けいただく皆様方、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

半澤会長様のご就任以来、丸5年。この間、会長様を中心に様々なご苦勞のもとに多彩な行事を企画・運営されると共に、数々の新しい試みを導入され、めぐみ会の運営・発展にご尽力を頂きました。この場をおかりして、会長半澤眞智子様、副会長八尾福代様、会計吾郷裕美様、書記土屋ひとみ様をはじめご協力頂いた皆様方に、あらためましてこれまでのご尽力に対し心からの感謝とともに御礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、短大の近況をご報告いたします。両学科ともに希望者全員が就職を果たしています。子ども教育学科は、全国でも数少ない小学校教員免許を取得できる短大として人気を博しています。看護学科では、難関の国家試験100%合格を目指して先生方が総力を挙げて教育に、学生指導に頑張っています（本年度93.3%）。

本会々員や地域社会にむけての活動として、子ども教育学科では「保育士または幼稚園教諭資格取得のための特例講座」を開講。今年も本学卒業生を含め四十代・五十代の多くの社会人が受講されています。また、公開講座として幼稚園教員や保育士を対象にした研究・研修会や看護学科を中心に園芸療法講座や医療・健康・保健関係の講座を開講、本学の学生や資格取得者が実習のお手伝いなど多彩な活躍をされています。（園芸療法士も本学で取得できます）

また、本学は両学科ともに社会人の受け入れを推進しています。このメリットは地域貢献に加えて社会人の学びへの真摯な姿勢が学生への良い刺激となること、社会人に満足を与えられる教育環境や教育内容であるかを常に振り返る契機になることなどです。現在、両学科で多くの方が学んでいます。

めぐみ会々員の皆様、同窓会やお友達の小さな集まり、学校見学等、様々な機会に学院・短大の施設をお使い下さい。歓迎いたします。会員の皆様のご健康と益々のご活躍を心から祈念し、ご挨拶と致します。



退任のご挨拶

めぐみ会前会長 半澤眞智子

めぐみ会会員の皆様、お元気でお過ごしでいらっしゃいますか。

いつも母校に思いをお寄せくださいます。誠にありがとうございます。この度11月の総会をもちまして全役員が退任する運びになりました。縄田理事長様、

高坂学長様はじめ大学関係、同窓会の皆様のご指導、ご協力のもとこれまで5年間大過なく務められたことを心より感謝申し上げます。

128周年・130周年記念行事への参加など学院・地域の方々との交流を通して皆で心をひとつにして信愛を盛り上げていこうとする気持ちに変わってきたことが大きかったと思いました。楓祭への出店（焼き鳥・唐揚げなど）を通して多くの同窓会の皆様にお会いできたことが役員一同、何よりの思い出となっております。これからも学院の情報（公開講座・イベントなど）をお伝えできるようにホームページでの活動を続けていただきたいと思います。

最後になりましたが総会で新役員の方々の承認をさせて頂きたく、会員の皆様のご出席をお待ち申し上げます。総会の後、お菓子や飲み物もご用意しております。お気軽にお立ち寄りください。自分の人生を何かしら変えてくれた信愛女学院を思い出し母校に足をお運びくださったらとても嬉しいです。

母校小学校の老朽化に伴い、かねてから構想を深めていた新校舎建設が間もなく着工されます。皆様の寄付金のご支援を心よりお願い申し上げます。

今後、短期大学と共に同窓会が発展し、同窓生の絆がさらに深まって行くことをお祈りしております。



ごあいさつ

めぐみ会会長 楠本 光子

めぐみ会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝でご活躍の事と拝察いたします。

この度、平成27年度より、半澤前会長の後を受けて会長を務めさせていた

だくことになりました。会員数約8,500名を擁する大阪信愛女学院めぐみ会、そして歴代会長が築かれました伝統と歴史を考えますと、その責務の重さに身の引き締まる思いがいたします。

同窓会活動の経験もほとんど無く、浅学菲才な私でございますが、皆様のあたたかいご支援ご協力をいただき、同窓会発展の為、微力ながらも全力で頑張っていきたいと思っています。しかし、事をなすには、なんと言っても「仲間」が必要です。まずは、同窓会の集まりへの積極的参加を考えていただければ幸甚に存じます。

同窓会と致しましては、会員の足元を照し、本来の目的である会員相互の交流と親睦を図り、草創期に活躍されました諸先輩方のネットワークを若い同窓生の為に集約できれば新たな道が開け、同窓会活動の活性化へつながると思っています。

最後になりましたが、今後のご協力をお願いいたしますとともに、皆様のご活躍を心より祈念いたしております。

看護学科

めぐみ会の皆様にはお元気で活躍のこととお慶び申し上げます。平素は短期大学の教育にご理解ご支援をいただき誠にありがとうございます。

看護学科も7年目を迎えました。この春、4期生が卒業しましたが、国家試験の結果はこれまでの中で最もよい結果でした。合格者はすでに内定していた希望の就職先に全員就職しました。大学病院や国立、府立、県立、市立の病院や公的病院、著名な民間病院に就職しました。

今年の卒業生の国家試験の合格率が大きく向上したのは、全員が一丸となって国家試験合格へ向けての学習に取り組んだ結果であると思います。国試対策講座への出席は非常によく、出席率は前年と比べ大きく向上しました。共に励まし、共に補い高めあい、学習の成果を上げていきました。試験日直前になっても友人と一緒に学校に出てきて遅くまで学習する学生も少なくありませんでした。1月初旬の最終の模擬試験では必須科目についてはほぼ全員が合格圏に達し、2名の学生が4万人以上の受験の中で500番内に入るという好成績でした。国家試験は、必須科目と一般科目に分かれ、必須科目は正答率が80%以上でないと不合格になります。まずは必須科目を合格圏内にするこ

とが重要です。必須科目の学習が進むと、一般問題の学習も相乗効果で進みます。前年の結果を踏まえ、9月から11月まで新たに予備校講師による国家試験対策特別講座を設定しました。この時期は臨地実習も終盤になり、疲れもピークに達し、実習を無事終わるだけで精一杯の状況の中、受講者が少なくないか心配しましたが、毎回ほぼ全員出席し、国家試験合格へ向けての全体の雰囲気も盛り上がりました。その結果、12月初旬に臨地実習が終わって後の2月までの国家試験へ向けての最終の学習期間をより効果的に過ごすことに繋がりました。本年の国試結果は、全員が一丸となった、まさに、信愛のモットー「一つのこころ、一つの魂」が実った結果のように思います。

本年も昨年と同様に国家試験合格へ向けての全体の雰囲気を高め、共に頑張っていけるような状況ができ、最終的に全員合格が実現できればと願っています。

看護学科の発展には、卒業生の皆様のご支援を必要とするところが多々ありますので今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

看護学科長 高井 明徳

子ども教育学科

めぐみ会の皆さま、お元気でそれぞれの土俵でご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて私、本年度4月に子ども教育学科長を拝命いたしました。そのようなことになってしまうとは思っていませんでしたので、誰よりも私自身が驚いています。思えば、皆様もご存じのように長年偉大な諸先輩先生方の庇護のもと、専門教育に携わらせていただけてきた幸せを改めて感じます。しかしながら、在職期間はもう早35年を超え親子二代に渡って関わらせていただける幸福を何度も味わえるほどの古参となりました。かくなる上は今まで支えて下さった皆さまにご恩をお返しする時と思い定めて、非力ながら努力して務めたいと思っています。

奇しくも本年平成27年4月1日には長年の社会的懸案であった幼保一元化に向けての第一歩といえる「子ども・子育て支援法」が施行されました。とはいえ幼稚園・保育所が一体化するにはまだまだ紆余曲折があると思いますが、本学科のような教育・保育者の養成校にとっては大きな転換期です。また近年、小学校教員採用試験の際にも幼稚園教諭免許も有することを条件とする自治体も増えてきており、本学

科のように小学校教諭免許・幼稚園教諭免許・保育士資格の3つが同時に取得できるということは、正に今の社会の要請に応えられる条件を備えているといえます。

高校新卒者のみならず「社会の要請に応える」という面においては、この紙面でもご案内させて戴いてきたとおり、左記の「子ども・子育て支援法」が施行された今年から5年間の期間限定で、3年以上の現場経験があればそれぞれ足りない一方の保育士資格、幼稚園教諭免許が8単位の修得で取得でき、本学でも昨年度から夏期集中の特例講座を行っています。また、近年多様な学びが許容される社会の変化に対応し社会人学生も多くなってきていますし、それぞれの免許・資格等を取得希望する科目等履修生も受け入れています。

このような学科の特色や信愛短大の雰囲気を広く社会にアピールしてくださるのは、一番に皆さま卒業生お一人おひとりだと思っています。どうぞご理解いただいて、今後ともご協力くださいますようお願い申し上げます。

子ども教育学科長 奥田 昌代

同窓会ホームページ

Megumikai

shinai-megumi.org

信愛 めぐみ会

検索

皆さん、アクセスしていただきましたか？

ブログにてお知らせやメッセージを更新していますので、また、ご覧くださいね。

○住所変更も簡単!!

会報が届いていない同窓生にも、お知らせ願います。

○メッセージをお寄せください!

お便りコーナー(会報やHP上)に掲載します。

※短期大学トップからは右上の「卒業生の方へ」⇒「めぐみ会(同窓会)」をクリック!

大阪信愛女学院短期大学
子ども教育学科教授

長尾 尚先生を 偲んで



故 長尾 尚先生

長尾先生ありがとうございました。

平成26年9月20日、2年半におよぶ闘病生活を送られていた長尾尚先生が安らかにご帰天されました。

長尾先生とのお別れは学院聖堂で執り行われ、先生のお人柄を偲んで多くの方が参列されました。長尾先生の御冥福を心よりお祈り申し上げます。

2014年度ご退職 お世話になった 先生方



馬場 桂一郎 先生
(S47.4.1着任)
子ども教育学科
学科長
教授



足立 京一 先生
(S49.4.1着任)
子ども教育学科
准教授



飯田 誠 先生
(S50.4.1着任)
子ども教育学科
教授



鈴木 万里子 先生
(S50.4.1着任)
子ども教育学科
准教授



中嶋 光司 先生
(S57.4.1着任)
子ども教育学科
教授



角地 正範 先生
(H20.4.1着任)
子ども教育学科
准教授



余田 哲男 先生
(H16.4.1着任)
短期大学事務長・
入試部次長
広報部専任



瀧本 美佐子 先生
(H21.4.1着任)
看護学科
教授



藪内 順子 先生
(H21.4.1着任)
看護学科
助教



小林 菜穂子 先生
(H25.4.1着任)
看護学科
講師



大友 絵利香 先生
(H25.4.1着任)
看護学科
助教

保育士免許取得のための特例講座を受講して

大野真奈美 (旧姓：瀧川) (1990年 初等教育学科卒業)

私は、卒業してから幼児教室、幼稚園と子どもにかかわる仕事につくことができ嬉しく思います。

現在は、幼稚園で非常勤講師として働いています。

幼稚園の仕事は、命を預かる仕事なので精神的にも肉体的にもハードでクタクタになってしまいますが、子ども達の笑顔に癒され元気を貰って毎日を過ごしています。

昨年、8月に保育士資格取得のための特例講座を受講し25年ぶりに短大に通いました。当時、お世話になった先生方にもお会いできて嬉しく思いました。学生の時と違って仕事と家事をしながら、朝から夕方までの毎日の勉強は、とても大変でしたが、受講生の方々と協議しながら進めていく授業や保育実習の授業は、学生に戻ったようで楽しい日々を過ごすことができました。

リズム室で授業があった時のことです。卒業生は口々に「前、後、前、前、後、前…」反射的に体もこのリズムに合わせて動いていま

した。卒業してからも何年も経つのにリトミクの授業で習ったことが身に付いていることに自分自身驚き、とても懐かしく思いました。

また、休み時間には仕事で困っている事や、なかなか聞けないことを相談することができ保育の情報交換も出来てとても有意義に過ごせました。

受講の時に仲良くなった方々と、今も交流があり仕事の話をしたり、ご飯を食べに行ったりしています。

保育士免許取得のための特例講座を受講できて本当に良かったと思います。皆様も是非、受講されてみてはどうですか？

初等教育学科を卒業し、昨年には保育士資格取得もでき信愛で学んだことを活かす仕事につけたこと、大人になってから友達も出来たことに感謝しています。これからも、子ども達に、かかわれる仕事が続けられるように努めたいと思います。

環境を守るため

私は、生物や化学、環境に関すること等に興味がありましたので、人間環境学科ではそれらを学べるバイオコースを選びました。バイオコースは8人と少人数であったため皆仲が良く、勉強もとてもしやすい環境でした。今思い出しても、毎日笑ってばかりだったなと思うぐらいに楽しく過ごせました。高井先生や鈴木先生をはじめとした先生方も優しく気さくな方ばかりで、本当に充実した学生生活を過ごさせていただきました。

また、授業以外でも高井先生を顧問とした環境バイオクラブというクラブ活動に参加し、水族館の裏側等、普段行くことのできない場所を見学したり、大変貴重な体験もすることができました。

卒業後は、京都産業大学への編入を経て製薬会社にてMRと呼ばれる営業職を4年程経験しましたが、出産を期に退職いたしました。

子育ても少し落ち着き始めた頃、バイオコースで学んだことを活

西川茉莉子 (旧姓：橋本) (2006年 人間環境学科卒業)

かせるような、環境に携わる仕事がしてみたいと思い始めました。いろいろ調べてみると、公務員でそうした職種があったため、公務員試験を受験し、無事に合格することができ、環境に携わる技術職の地方公務員として働きだして3年目になります。

現在は化学物質に携わる部署に所属していますが、定期的に異動があり、環境に携わるのは廃棄物や水質、大気、地球温暖化に関するもの等があります。これらどの部署でも基礎となってくる知識として、バイオコースで学んだ様々なことが大変役立ちます。2年間という短い時間でしたが、貴重な勉強ができた時間だったなと改めて思います。高井先生や渡部先生等、教えてくださった先生方へは本当に感謝しております。

これからも、バイオコースで学んだことを活かしつつ、地球環境を守るために業務に励んでいきたいと思っています。

夢に向かって邁進中！

中学2年の時、『ガンダム SEED』のキャラクターデザイナーを手掛けた平井久司さんに憧れ、アニメーターになることを夢見ました。短大卒業後、アニメ制作技術を学ぶ専門学校に進学し、卒業後アルバイトをしながら制作会社を見学して今の会社に就職しました。

現在は『名探偵コナン』『ワンピース』『遊戯王』『妖怪ウォッチ』など、みなさまどこかで聞いたことがあると思われる作品を制作しています。『遊戯王』の担当している先輩—今では、その先輩は私にとって「師匠」のような存在となっているのですが—から、『遊戯王 四代目 BEXAL』の制作のとき、仕事のやり方や姿勢について教わり、目が開かれる思いをしました。こうして大きな壁にぶつかりながらも仕事を順調にこなしています。

『遊戯王』製作では、私のレイアウトを社外の演出にチェックしてもらい、OKが出た後、作画監督が修正をし、戻ってきたらすばやく清書を行う原画という仕事をしていました。その時、修正をし

島 亜里紗 (2009年 人間環境学科卒業)

てくださった作画監督の蛭名秀和さんの華麗な作画技術を目のあたりにして、自分のポジションを実感して「私もこの人のような作画監督になるために頑張らなくてはならない」と決意を新たにしました。この作品がターニングポイントになり、次々と有名な作品に携わるようにもなりました。

私の仕事は自分一人では何もできません。一つの作品にはたくさんの方が関わっていて、アニメーターはその一部分を担っているに過ぎません。他の人たちがいるから仕事ができるのです。だからこれらの人たちにとても感謝しています。そして、一緒に仕事をする人の期待を裏切らないように頑張っています。尊敬できる先輩方の背中がいつも前に見えるから頑張れます。

私は、将来の『遊戯王』シリーズの監督を目指し、精一杯がんばっています。みなさんも夢は異なりますが一緒に頑張っていきたいです。

第29回 めぐみ会総会のお知らせ

11月1日(日) 大阪信愛女学院短期大学 城東学舎302教室

午前10:45～ 受付
11:00～ 総会
新役員の承認式
会計報告

看護学科 同窓会のつどいも開催!!
12:00～13:00 302教室



総会や同窓会の
つどいに参加して
くださった方に
記念品をお渡し
します!!

お菓子と飲み物などを用意しておりますのでご歓談ください。
お待ちしております。

そうのさんの

総会後、焼き菓子販売!!

おうちでほっこりおやつ

お菓子作りの楽しさに出会い、食
べてくれる人の笑顔に喜びを感じて
以来おうちで作って・食べて・ほっ
こり楽しんでいます。

そうの あき



平成27年度 園芸療法講座『園芸療法—植物による癒やしの効果』

主催：大阪信愛女学院短期大学
城東区役所・旭区役所・鶴見区役所

日時：11月14日(土) 13:30～15:30

会場：大阪信愛女学院短期大学 鶴見キャンパス大講義室
(大阪市鶴見区鶴見6-2-28)

講師：寺田裕美子 (アメリカ園芸療法協会認定園芸療法士)
大阪信愛女学院短期大学 卒業生園芸療法士ほか

寺田裕美子(笑福庭代表、大阪信愛女学院短期大学客員教授、
兵庫県立淡路景観園芸学校非常勤講師、京都造形芸術大学日本庭園・
歴史遺産研究センター客員研究員)

＜申込・お問合せ＞

大阪信愛女学院短期大学 公開講座係
〒538-0053 大阪市鶴見区鶴見6-2-28
TEL: 06-6180-1041 (代)
Eメール: openlec@osaka-shinai.ac.jp
申込締切: 11月9日(月) (必着)

* 編集後記 ～前役員からのひとこと～ *

めぐみ会のみなさん、お元気ですか？

今回の会報をもって、新役員の皆様にバトンタッチすることになりました。
めぐみ会の役員をさせていただいた5年を振り返り、一人づつコメントを
掲載いたします。

半澤会長のリーダーシップのもと、めぐみ会役員4人が心を合わせてイベントや
会報作りに充実した日々を過ごす事ができました。これも学生時代にお世話になっ
た先生方をはじめ教務の先生方、又卒業生皆様のご協力のおかげと感謝申し上げ
ます。めぐみ会の益々のご発展を心よりお祈り致しております。

(副会長 八尾福代)

新任4名でのスタートでしたが、ガッツリスクラム組んで、めぐみ会の活動を少
しでも皆様にお伝え出来たらとホームページでお知らせしたり、楓祭でイベントを
催したりしてまいりました。ご協力ありがとうございました。(会計 吾郷裕美)

5年前、半澤会長から電話を頂き、皆様に会いたい一心から何も考えずめぐみ
会の役員を引き受けました。皆様に助けられ楽しい時間を過ごす事が出来ました。
めぐみ会は信愛を卒業された方々の会です。どうぞもっと身近に考えて、積極的
に参加いただけたらと思います。(書記 土屋ひとみ)



【アクセス】

〒536-8585 大阪市城東区古市2-7-30
TEL.06-6939-4391

- 地下鉄長堀鶴見緑地線「今福鶴見」①出口から北へ徒歩15分
- 地下鉄今里筋線「新森古市」①出口から南へ徒歩5分
(京阪「関目」から地下鉄今里筋線「関目成育」は隣接)
- 近鉄「布施」から市バス86乗車、「緑一丁目中」下車
- 阪急京都線「上新庄」から市バス86乗車、「緑一丁目中」下車

お車でのご来場はご遠慮下さい。